

4年ぶりに全町参加で開催



今年の成田祇園祭は、きらびやかな飾りを施した御輿^{みこし}1台と山車・屋台10台が勢ぞろいします。3年ぶりの復活となった昨年は感染症対策を行いながらの縮小開催となりましたが、今年は4年ぶりに全町参加しての成田祇園祭が帰ってきます。



**総踊りや総引きなど
主な行事**

○7月7日(金)：大本堂前総踊り

午後1時30分に新勝寺大本堂前に御輿と山車・屋台が勢ぞろいし、法楽を受けた後、御輿が上がり、お囃子と踊りの競演が始まります。御輿が町中に繰り出すと、山車・屋台が各町内を午後10時まで曳き廻されます。

○7月8日(土)：駅前総踊り

午前9時に花崎町の権現山を出発する御輿を出迎えて、JR成田駅参道口駅前広場でお囃子と踊りの競演が始まります。この日も午

後10時まで、山車・屋台が各町内を曳き廻されます。

○7月9日(日)：総引き

午後1時から、仲町の坂を駆け上がる「総引き」が行われ、午後5時には、新勝寺大本堂前に山車・屋台が勢ぞろいし、お囃子と踊りの競演が行われます。その後は、午後11時まで山車・屋台が曳き廻されます。

美化運動に伴う歩行者通路の規制

成田祇園祭実行委員会では、美化運動の一環として、JR成田駅参道口駅前広場付近の歩行者通路において、ごみ拾いや水まきを行います。

清掃を行う際は歩行者通路を規制しますので、ご協力をお願いします。

日時 7月7日(金)～9日(日) 午後9時45分から(9日は午後10時5分)

※くわしくは成田市観光協会(☎22・2102)へ。

**自慢の作品を募集
成田祇園祭写真コンテスト**

市と成田市観光協会、成田商工会議所、成田祇園祭実行委員会では、写真コンテストの作品を募集します。

題材 成田祇園祭期間中の御輿や

山車・屋台のスナップなど祭りの風景

規格 7ワイド四つ切り判

応募期限 8月4日(金)(必着)

応募規定 市内の公共施設などにある「令和5年度成田祇園祭写真コンテスト」チラシまたは成田市観光協会ホームページ「FEE」成田(<https://www.nrtk.jp/enjoy/shikisaisai/gion-festival.html>)で確認してください

※くわしくは観光プロモーション課(☎20・1540)へ。

成田祇園祭特別講演会

成田祇園祭の歴史や見どころなどを紹介します。

日時 7月8日(土) 午後4時から

会場 ながみの米屋 スカイツウンホール
講師 関根賢次さん(成田市副市長)

定員 231人(先着順)

参加費 無料

申し込み方法 文化芸術センター(☎20・1133)へ。専用フォーム(<https://log.ofom.jp/f/6pnm9>)から申し込みます



※くわしくは同センターへ。

成田祇園祭展

成田祇園祭の歴史を感じることもできる歴代ポスターや写真のほか、市内在住の人が制作したミニチュアの山車・屋台を展示します。

さらに、昨年の成田祇園祭写真コンテストの入賞作品も展示します。

期間 7月17日(月・祝)まで

時間 午前10時～午後5時(17日は午後4時まで)

会場 ながみの米屋 スカイツウンギヤラリー
入場料 無料

※くわしくは文化芸術センター(☎20・1133)へ。

7月の交通規制

7月7日～9日

日時

○7月7日(金) 正午～午後10時

○7月8日(土) 午前9時～午後10時

○7月9日(日) 午前10時～午後11時
区間 JR成田駅～薬師堂～成田山門前(鍋店角)～信徒会館、薬師堂～幸町三差路

成田山表参道周辺では、右記の規制日時・区間以外にも御輿や山車・屋台の移動が行われる場合があります。

車は迂回して通行するなど、祇園祭の安全な実施のため、ご協力をお願いします。

7月15日～30日

日時 7月15日(土)・16日(日)・29日(土)・30日(日) 午前11時～午後4時

区間 薬師堂～成田山門前(鍋店角)

※くわしくは、7月7日～9日の交通規制については成田警察署(☎27・0110)、7月15日～30日の交通規制については成田市観光協会(☎22・2102)へ。

